

十勝海外ビジネス研究会

第8回セミナー

帯広市は、十勝地域の企業等の皆様の海外へのビジネス展開を促進するため、海外販路開拓支援に取り組んでいます。

第8回となる今回は、ジェットロ輸出有望案件発掘専門家(食品分野)として、道内食品製造企業の輸出拡大にも携われた 株式会社ケングローバル 代表取締役 岡部健太郎氏に「海外事業展開についてのポイントと事例の紹介」をご講演いただき、十勝から海外へ事業展開を進めていらっしゃる各企業の方からご報告いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時

平成25年3月19日(火)

19:00~20:50

場所

帯広市役所 10階 第5B会議室

帯広市西5条南7丁目1

参加
無料

プログラム

1. 基調講演 19:00~19:55

『海外事業展開についてのポイントと事例の紹介』

株式会社 ケングローバル 代表取締役 岡部 健太郎 氏

2. 報告 20:00~20:45

(1)シンガポール十勝観光 PR について

社団法人帯広観光コンベンション協会 事務局長 櫻井 政宏 氏

(2)シンガポールミッションについて

有限会社 尾藤農産 代表取締役 尾藤 光一 氏

(3)シンガポール市場調査について

株式会社 柳月 代表取締役 田村 昇 氏

3. 海外展開支援機関からの制度紹介 20:45~20:50

各支援機関より

○お申込みについては、裏面をご覧ください。

主催：帯広市

(担当：帯広市 商工観光部 工業労政課 上川原 TEL 0155-65-4167)



フードバレーとちかち

○ 基調講演 講師紹介



海外に駐在していた10年間を含めて、総合商社の食料部門と食品メーカーの海外部門で通算31年間、海外との食品事業に携わってきました。そこで痛感したことは、日本の食品は世界中の人々に好まれる大きな可能性を秘めているということです。しかし、海外に日本の食品をそのまま持ってゆけば、必ず売れるというものではありません。

それぞれの国や地域の人たちの食文化、食生活、好みに合わせて、商品を選択し、味つけやサイズやパッケージ・デザインを変更することが必要です。モノを売りつけるのではなく、買ってもらうにはどうしたらよいかを常に考える姿勢を大切にすれば、作る人と、購入して食べる人が国

を超えて、感動する心を共有することができます。当社は企業様が海外の消費者が求めているものを最適な方法で販売できるよう、とことんサポートしています。

○ 略歴

1952年～札幌市で生まれる

1976年～早稲田大学法学部卒業 総合商社ニチメン（現双日）入社

1991年～米国駐在（ニチメン米国食料事業会社 Granplex 社長）

1998年～ニチメン穀物部長

2002年～中国駐在（ニチメン中国総代表）

2003年～ニチメン執行役員食料カンパニー長

2004年～ニチメンを退社し、江崎グリコ入社

2005年～江崎グリコ海外事業推進部長

2008年～株式会社ケングローバルを設立し、代表取締役就任

ジェット口輸出有望案件発掘専門家（食品分野）、農水省食品輸出促進サポーター

中小企業基盤整備機構国際化アドバイザー

3月19日（火） 十勝海外ビジネス研究会

第8回セミナー 参加申込書

帯広市商工観光部工業労政課 上川原（かみかわら） 行

FAX 0155-23-0172

企業名	
住所	
氏名	
連絡先	TEL： FAX： E-mail：

※ご記入いただいた個人情報、今回のセミナーにかかる事務処理、今後開催する十勝海外ビジネス研究会セミナー等のご案内以外には利用いたしません。